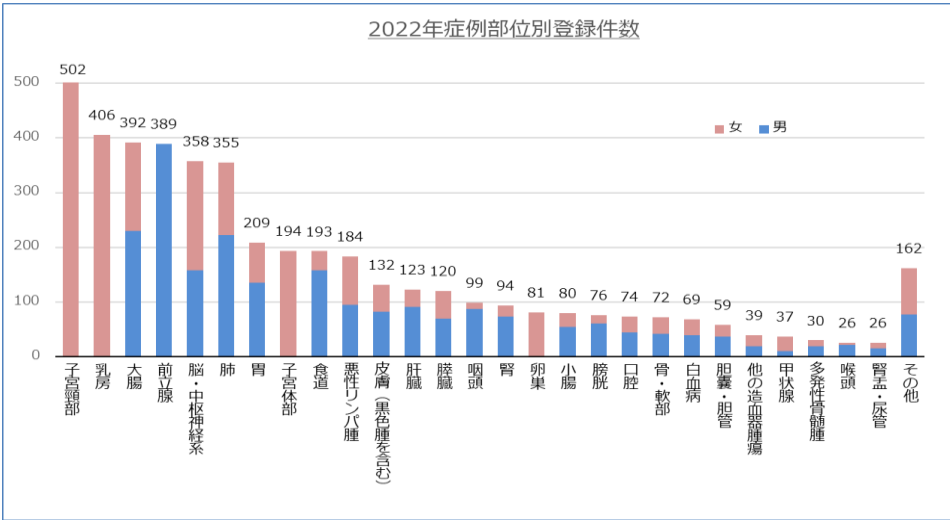


2022年症例部位別登録件数



2022年地域別登録率



部位別治療別件数

局在	手術	治療別件数					
		ラッチ鏡視下※1	内視鏡	放射線	薬物療法	その他の治療※2	症状緩和的治療※3
口腔	49	0	0	11	15	0	9
咽頭	6	0	41	36	29	0	5
食道	42	41	103	29	44	0	4
胃	72	61	108	0	25	0	4
小腸	8	4	65	0	2	0	1
大腸	155	141	175	8	58	0	11
肝臓	32	22	0	2	30	53	11
胆嚢・胆管	26	6	5	0	24	0	22
膵臓	51	30	0	3	51	0	26
喉頭	1	0	14	7	2	0	0
肺	175	169	0	69	82	0	26
骨・軟部	31	6	0	5	15	0	5
皮膚（黒色腫を含む）	108	0	0	7	9	6	0
乳房	287	0	0	129	307	0	8
子宮頸部	197	36	0	69	41	117	1
子宮体部	150	82	0	2	69	0	2
卵巣	65	9	0	0	40	0	4
前立腺	128	127	0	103	170	0	9
腎	58	55	0	0	5	4	2
膀胱	6	6	46	0	45	25	2
腎盂・尿管	15	13	0	1	6	1	1
脳・中枢神経系	155	22	0	22	22	2	20
甲状腺	25	0	0	0	0	0	0
悪性リンパ腫	8	2	2	22	90	10	22
多発性骨髄腫	0	0	0	1	18	0	11
白血病	1	0	0	16	45	0	19
他の造血器腫瘍	0	0	0	0	14	0	7
その他	77	23	6	20	32	1	12
計	1,928	855	565	562	1,290	219	244

※1「鏡視下」とは皮膚を小さく切開し、そこから内視鏡などの光学機器を挿入して行われる侵襲性の低い病巣切除術の事です。
(腹腔鏡、胸腔鏡、ロボット手術など)

※2「その他の治療」には上記にカウントされないもの、RFA、TAEなどの血管塞栓術、レーザー治療等を含みます。

※3「症状緩和的治療」は腫瘍縮小を目的としない、疼痛緩和のための薬剤投与、輸血、ステント留置などの減術術等を含みます。